

# 幸せをデザインする： コロナ後の社会

コロナ禍は、多くの命と移動の自由が奪われた厳しい3年でした。しかし、ひとり一人が価値観を見つめ直し、様々なことを学んだ期間でもありました。自然災害の頻発、ロシアのウクライナ侵攻、経済・資源封鎖など、新たな困難へも直面しています。コロナの行動制限が無くなった今、あらためて皆さんと未来へ向けた幸せな社会を考えたいと思います。

日時 **11月17日 金**

開場 13時 開演 13時30分  
You Tube 同時配信

会場 **ウェスティンホテル大阪**  
4階 花梨の間

大阪市北区大淀中1-1-20 新梅田シティ内

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

参加費無料

- 会場 100名  
事前申込制
- ライブ配信  
どなた様でも  
ご視聴可能

## オープニング

13:30 開催挨拶 財団理事長 岡橋 達哉

13:45 趣旨説明 総合地球環境学研究所 教授 阿部 健一氏

## 第1部 基調講演

13:55～ 「コロナ後の社会を考える ～環境福祉学の視点から～」

社会福祉法人恩賜財団 済生会 理事長 炭谷 茂氏

## 第2部 基調講演

14:35～ 「コロナを超えて ～いのち輝く社会へ～」

(休憩10分)

大学院大学至善館 教授 枝廣 淳子氏

## 第3部 基調講演

15:25～ 「A SUSTAINABLE FUTUREを実現するヤンマーのチャレンジ」

ヤンマーホールディングス株式会社 取締役CSO 長田 志織氏

## 財団事業紹介

16:05～ 「アートワークショップでフィリピンの森を守る」

(休憩10分)

Cordillera Green Network アドバイザー 反町 眞理子氏

## パネルディスカッション

16:45～

●パネリスト 炭谷 茂氏、枝廣 淳子氏、長田 志織氏、反町 眞理子氏

●コーディネーター 阿部 健一氏

18:00 終了予定

# 登壇者

## 炭谷 茂氏

社会福祉法人恩賜財団 済生会 理事長



すまたに・しげる  
1946年富山県高岡市生まれ。1969年東京大学法学部卒業後、厚生省(当時)に入る。厚生省社会・援護局長、環境省官房長等を経て、2003年7月環境事務次官に就任、2006年9月退任。現在恩賜財団済生会理事長、日本障害者リハビリテーション協会会長、中国残留孤児援護基金理事長、地球・人間環境フォーラム理事長、環境福祉学会会長、富山国際大学客員教授等を務める。国家公務員在職中から一個人として障害者、引きこもりの若者、刑務所出所者などへの就労支援、貧困地域のまちづくりなど社会貢献活動に従事している。

## 枝廣 淳子氏

大学院大学至善館 教授



えだひろ・じゅんこ  
東京大学大学院教育心理学専攻修士課程修了。『不都合な真実』(アル・ゴア氏著)の翻訳をはじめ、環境・エネルギー問題に関する講演、執筆、企業のCSRコンサルティングや異業種勉強会等の活動を通じて、地球環境の現状や国内外の動きを発信。教育機関で次世代の育成に力を注ぐとともに、島根県隠岐諸島の海士町や熊本県南小国町、北海道下川町、宮城県気仙沼市等、意志ある未来を描く地方創生と地元経済を創りなおすプロジェクトにアドバイザーとしてかかわっている。

## 長田 志織氏

ヤンマーホールディングス株式会社 取締役CSO



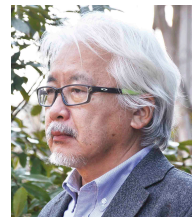
ながた・しおり  
慶応義塾大学法学部卒。デロイトトーマツコンサルティングを経て、ユニゾンキャピタル傘下の東八にて経営企画の責任者を務め、EXIT後にユニゾンへ移籍し、アデランスへのホワイトナイト提案などに従事。2009年の産業革新機構の立ち上げに参加し、小形風力発電・バイオ創薬等への成長投資や大企業からの事業カーブアウト・新規事業会社設立等を実行。2014年にヤンマーグループへ参画し、マリン事業の責任者を経て現職。ほか、経済産業省産業構造審議会の委員および日蘭貿易連盟アドバイザー・ボードメンバーを務める。

## 反町 眞理子氏 Cordillera Green Network アドバイザー



そりまち・まりこ  
立教大学社会学部社会学科卒。雑誌編集者、放送作家として活動ののち、フィリピン・ルソン島北部山岳地方に移住。環境NGO「コーディリエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)」を設立し、植林、環境教育などさまざまな環境保全事業をルソン島北部山岳地方の先住民コミュニティで実施。また、演劇やビジュアルアートを取り入れたオリジナルの手法で先住民の子どもたちや若者を対象とした環境教育プログラムを数多く展開している。

## 阿部 健一氏 総合地球環境学研究所 教授



あべ・けんいち  
京都大学東南アジア研究センター、国立民族学博物館等を経て現職。専門は環境人類学・相関地域研究。東南アジア熱帯林で生態学的調査を続けるうちに、森と人、さらには自然と人の関係に興味をもつようになる。その後、環境学に転じたが、自然と人の関係がいびつにゆがんできたのが地球環境問題、との考えが研究の根底にある。世界水フォーラムにおいてユネスコとともに「水と文化多様性」のセッションコーディネーターを2003年からつとめ、FAOの世界農業遺産の制度設計にも関わった。

## 参加方法

### 現地参加

定員100名。インターネットからお申込みください。

### 申込フォーム

<https://www.resona-ao.or.jp/>

お申込期限：11月14日(火)

満席になり次第受付終了



### ライブ配信 (YouTube)

〈配信チャンネルURL〉

<https://www.youtube.com/@resona-ao>

You Tubeの公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団チャンネルでライブ配信を行います。どなた様でもご視聴いただけます。



会場案内 ○ウェスティンホテル大阪 4階 花梨  
(大阪市北区大淀中1-1-20 (新梅田シティ内))



- ・地下鉄御堂筋線「梅田駅」5番出口(ヨドバシカメラ前)より徒歩9分
- ・阪急電車「梅田駅」茶屋町口出口より徒歩9分
- ・JR「大阪駅」中央北口出口より徒歩7分

## 注意事項など

### 【シンポジウム会場での注意事項】

- 事前受付を行い、受講券メールがある方のみ入場・受講可能です。当日参加はいかなる理由があってもお受けできません。
- 会場内の録音、録画は禁止です。
- 登壇者およびその他参加者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為はおやめください。
- 上記禁止事項が認められた場合、今後のセミナー等へのご参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。

### 【ライブ配信の注意事項】

- 配信の録音、録画、撮影は禁止です。

### 【その他】

- やむを得ない事情でライブ配信のみに変更させていただく場合がございます。
- 会場では、資料の配布は致しません。アンケートにお答え頂いた方は、後日URLからダウンロード頂けます。

■お問い合わせは

公益財団法人  
りそなアジア・オセアニア財団  
RESONA The Resona Foundation for Asia and Oceania

〒541-0051 大阪市中央区備後町2丁目1番8号 備後町野村ビル7F  
TEL: 06-6203-9481 Email: info@resona-ao.or.jp